

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名		国費外国人留学生制度		担当部局庁	高等教育局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		昭和29年度		担当課室	学生・留学生課留学生交流室		学生・留学生課長 松尾 泰樹		
会計区分		一般会計		施策名	XⅢ-1 国際交流の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	「留学生30万人計画」骨子(平成20年7月29日策定) 「新成長戦略」(平成22年6月18日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		諸外国の優れた人材を我が国の高等教育機関で受け入れることで、我が国と諸外国との国際交流を図り、相互の友好親善を促進するとともに、将来を担う人材の育成に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		関係省庁と連携し、諸外国の優秀な人材を国費外国人留学生として受け入れ、高度人材の養成を行い、我が国のグローバル化、諸外国との相互理解の増進と人的ネットワークの形成、我が国の大学等の教育力・研究力の強化及び国際的知的貢献を図る。本事業では、国費外国人留学生に対し奨学金等を給付するとともに公私立学校に在学する者について授業料等を支出する。							
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算の状況	当初予算	22,023	21,645	19,675	18,711	18,708	
			補正予算	△ 406	0	0	0		
			繰越し等	0	0	0	0		
		計		21,617	21,645	19,675	18,711	18,708	
		執行額		21,505	21,427	18,839			
執行率(%)		99.5%	99.0%	95.8%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		諸外国の優れた人材を我が国の高等教育機関で受け入れることにより、国際交流に貢献するとともに、将来を担う人材の育成に資する。		成果実績 達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		当該年度における受給者数		活動実績 (当初見込み)		12,358	13,254 (12,074)	11,036 (10,656)	— (10,775)
単位当たりコスト		1,707(千円/人)		算出根拠	単位当たりコスト＝ 23年度執行額(18,838,570千円)÷対象者数(11,036人)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	外国人留学生給与	16,708百万円	16,704百万円						
	外国人招致及帰国旅費	862百万円	855百万円						
	外国人留学生教育費	1,141百万円	1,148百万円						
計	18,711百万円	18,708百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、「新成長戦略(平成22年6月閣議決定)」等に掲げる質の高い外国人学生の受入れへの貢献すること、国際的な教育交流及び相互理解の増進を目的とするものであることから、国が実施すべき優先度の高い事業である。 不用率が大きくなっている理由は、東日本大震災の影響に伴い、辞退者が発生したことによるものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先(採用者)は、有識者による選考委員会において申請者の研究内容等を厳正に審査の上、決定されている。 なお、航空券の手配にあたって、より低廉なものを手配する等、単位あたりコストの削減に努めている。 また、費目や使途は、留学生に対する奨学金等に限定されており、受益者との負担関係の妥当性、資金の流れの支出の合理性においても問題はない。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	活動実績は見込みに見合ったものであり、優秀な留学生の継続的な受入れにつながっている点から、本事業の実効性は高い。国際交流に貢献するとともに、将来を担う人材の育成に資するという成果目標にもつながるものである。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名 アセアン私費留学生対策等拠出金 外務省	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・本事業により、諸外国の優れた人材を我が国の高等教育機関で受け入れることにより、国際交流に貢献するとともに、将来を担う人材育成につながっている。なお、「国費外国人留学生制度の成果・効果に関する調査研究」によると、本事業は私費留学生の呼び水や経済波及効果の側面でも一定の効果が見られ、諸外国と我が国の架け橋となる人材育成に貢献しているところである。</p> <p>・しかしながら、元国費留学生の継続的なフォローアップの実施が課題であり、大学や関係省庁等と連携・強化を図ることが必要である。</p> <p>・経費の執行に関しては、給与、旅費、教育費の経費毎に執行一覧を作成し、支出先を適切に把握している。</p> <p>・平成24年度においては、特に例年不用が見られる外国人招致及帰国旅費について所要額を見直し、予算を縮減した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、国費外国人留学生に対し奨学金等の給付及び公立私立学校に在学する者について授業料を支出する事業であり、予算執行状況の観点から検証を行う。</p> <p>2. 所見：本事業は、東日本大震災の影響に伴う留学辞退等により、平成23年度決算において不用が生じていることから、不用額が生じたより詳細な要因を分析した上で、予算執行の実績を適切に概算要求に反映すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>引き続き、大学や関係省庁等との連携を密にし、留学生の在籍状況等の把握に努めるとともに、これまでの執行実績を踏まえ、招致及び帰国旅費等の単価や員数を見直し、概算要求に▲3百万円反映した。</p>		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>【参考ホームページ】</p> <p>・国費外国人留学生制度：http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/06032818.htm</p> <p>・ヤング・リーダーズ・プログラム Young Leaders' Program：http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/ylp.htm</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0404	平成23年行政事業レビュー	0172

文部科学省
18,839百万円

〔各在外公館及び我が国大学が推薦する候補者を審査の上、国費外国人留学生として採用した者に奨学金等を支給するとともに、公私立学校に在籍する場合は授業料等を支出する。〕

【授業料等の支出】

【奨学金等の支給】

A 公私立学校、日本語予備教育機関
(全186校)
1,142百万円

B 国費外国人留学生
(全11,036人)
17,697百万円

〔国費外国人留学生の受入れ〕

〔奨学金等の受給〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 早稲田大学			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外国人留学生教育費	授業料等	211			
計		211	計		0
B. 国費外国人留学生A			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外国人留学生給与及び外国人招致及帰国旅費	奨学金等	3			
計		3	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	早稲田大学	国費外国人留学生の受入れ	211	-	-
2	慶應義塾大学	"	108	-	-
3	上智大学	"	48	-	-
4	立命館アジア太平洋大学	"	37	-	-
5	日本学生支援機構 東京日本語教育センター	"	35	-	-
6	国際大学	"	27	-	-
7	多摩美術大学	"	27	-	-
8	立命館大学	"	24	-	-
9	日本大学	"	19	-	-
10	国際基督教大学	"	19	-	-

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国費外国人留学生A	奨学金等の受給	3	-	-
2	国費外国人留学生B	"	3	-	-
3	国費外国人留学生C	"	3	-	-
4	国費外国人留学生D	"	3	-	-
5	国費外国人留学生E	"	3	-	-
6	国費外国人留学生F	"	3	-	-
7	国費外国人留学生G	"	3	-	-
8	国費外国人留学生H	"	3	-	-
9	国費外国人留学生I	"	3	-	-
10	国費外国人留学生J	"	3	-	-